

C

[黙示録]
伊藤 栄

どんな大木でも初めは小さな苗が始まりです。悠久の善師野、時間の流れから言えば私たちの作品は大地のかけらのようです。ただ、この地に見守られ皆さんに愛される大木になってほしいです。

E

[褶曲した思考]
山田 将晴

言葉では表せないものを、見て、感じて、心に響くものを・・・人間に内在する、過去から続くもの、精神的な遺伝子・・・そんな事、思いながら制作しました。

[私の夢]

長谷川 俊廣



作品作りを通じて多くの人達と接しその時に感じた新しい心の感情を大切に、ひらめいた形を毎回表現し続けています。私の心もその時感じた形が高く伸びて行くとその先が楽しみになり先に繋がる。【設置準備中】

2023年(令和5年)2月16日
Gの右側に設置しました

D

[風殻'85]
岡村 明

石のみの跡を残す日本の伝統的な「はつり」技法で自然の持つゆったりとした生命感が表現できたと思い制作しました。緑豊かな善師野の空間に、息づき溶け込んでいたと思います。

F

[パーソン]
杉本 準一郎

自然の移り変わり
季節の移り変わり
毎日の移り変わり
変化の中でいろいろ思い、様々考え方を展開して生きる人。私達1人ひとりを考える。そんな彫刻のある風景へ。



善師野の里を彩る桜花

ぜんじの 善師野 ちょうこくのさんぽみち 彫刻の散歩道

B



制作者 三水 弘

作品名[360mm リンク]

A



案内板

彫刻の散歩道紹介(セミナー開催記録から引用)

善師野で彫刻を制作しているが、この地域はとても景色がよく、伸びやかな空間を形成している。野外に彫刻を置いてみると、実によくマッチする。

《犬山の文化は、この自然から切り離しては考えられない》という思いを強くしている。

2001年9月23日(日)～24日(月)開催セミナー

セミナーテーマ:「彫刻展示と自然環境/地域活動の中から」

ナビゲーター: 三水 弘氏(工房M主宰・犬山市エコ委員・彫刻家/二科会会員)

企画・編集 城東小学校区コミュニティ推進協議会

里山善師野再発見プロジェクト

〒484-0094 犬山市塔野地中ノ切26 塔野地公民館
TEL(0568)62-8192

発行年 令和3年



このマップは、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

「広報いぬやま」より <一部抜粋>

彫刻と自然環境は、切っても切れない関係にあります。

昭和54年(1979年)善師野に工房を設立。昭和60年、(1985年)地域の協力で、沿道に作品を設置。地元で歓迎される野外彫刻散歩道となりました。

工房M主宰の三水弘さん